

オンライン

AMDA代表が

自民若手に講演

◆自民党岡山県連青年部・青年局は十二日、岡山市内で開いた幹事会で、国際医療ボランティアAMDA（本部・岡山市櫛津）の菅波茂代表を講師に招き、人道支援や国際社会で活躍する方法を学んだ。

菅波氏は「災害時などに現地へ七十二時間以内に行くこと」を目指していることを紹介。「政治でも絶望状態にある人に何ができるかではなく、その人の前に姿を見せることが相手を見捨てていない最大のメッセージになる」と説いた。

岡山発の国際貢献では「岡山は弱者の痛みが分かるという精神風土を伸ばし、地域活性化につなげるのが大切」と提案した。（名合弘治）